

施設野菜の新たな需要創出へ

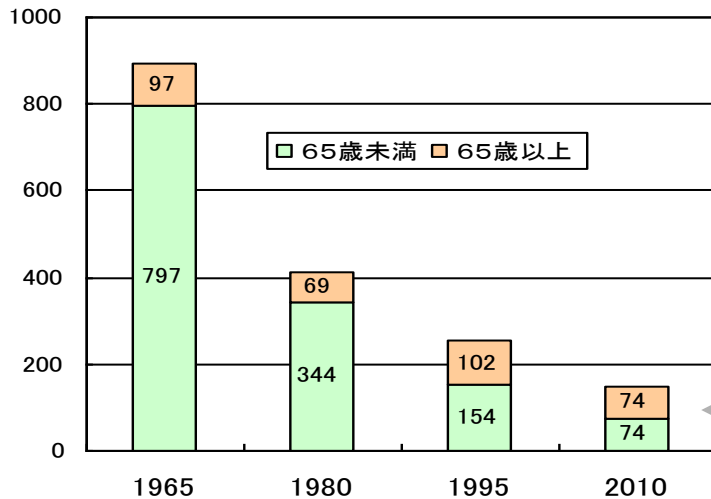


1. 主要野菜とトマトの需要創出
2. 施設レタスの新たな需要創出
3. 成長産業化へ向けて

カゴメ株式会社

衰退している日本農業の中で健闘する野菜・トマト

基幹的農業従事者の推移と推計
(農林水産省)



- ・ 2010年2月現在の農業人口は260万人
- ・ 年収700万円超のフル農家は20万戸に満たない

農業生産法人: 13,600社(2013年)
参入一般法人: 1,400社(2013年)

65歳以上の
高齢農業者が
6割に達する



- ・ 耕作放棄地と不作付地は、70万Haを超え増加の一途。
- ・ 自給率は金額ベースで70% (熱量ベースで40%)

2010年

- ① 耕種産出額は5.5兆円で、過去20年で3割減少
 - ② 野菜産出額は2.2兆円で、米産出額1.6兆円を上回る
 - ③ 野菜自給率は78% (家庭用98%、加工業務用68%)
- 🍅 生鮮トマトはNo.1野菜 (63万トン=2,200億円)

日本の代表的な野菜6種の産業規模(2010年)

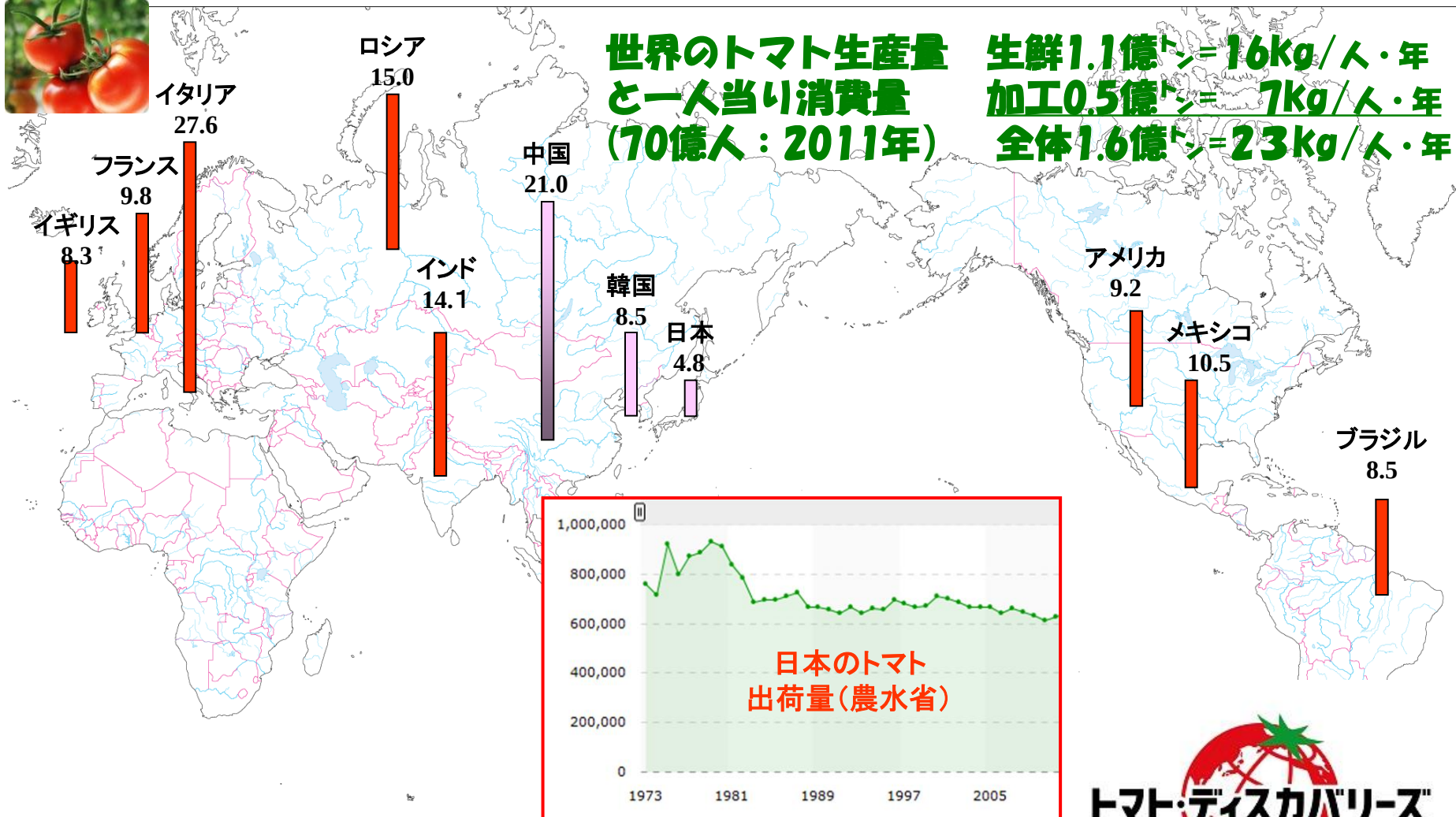
農水省野菜生産出荷統計・一部推計

項目	単位	トマト	いちご	きゅうり	ネギ	レタス	ホウレン草	合計
								
作付面積	Ha	12,000	6,000	11,700	23,100	20,800	21,800	95,400
施設栽培	Ha	7,500	4,600	4,100	1,000	1,500	5,000	23,700
出荷単収	Kg/m ²	5.2	2.8	4.3	1.6	2.5	1.0	
出荷重量	トン/年	624,000	168,000	503,000	370,000	510,000	218,000	
販売単価	円/Kg	350	1,000	280	310	200	430	
卸売金額	億円/年	2,180	1,680	1,380	1,140	1,020	950	8,350
家庭内消費	kg/年・人	3.7	1.0	2.6	1.7	1.9	1.2	
家庭消費	トン/年	480,000	130,000	338,000	221,000	247,000	156,000	
加工・業務		23%	23%	33%	40%	52%	28%	

・ 野菜の施設総面積 **5.0万Ha**
 ・ 太陽光型環境制御 **200ヵ所**

・ 野菜の市場流通 **2.8兆円**
 ・ 6種の卸売総額 **0.8兆円**

日本人の生鮮トマト消費量は低迷が続く



日本人は、生食用 (国産主体) 5kg/人・年
加工用 (輸入主体) 6kg/人・年



20kg/人・年に挑戦



大規模菜園と生鮮センターが担う調達ネットワーク



国内4大産地



大規模菜園 11 菜園



一般契約菜園(30ヶ所)



生鮮センター 7 拠点

(農) 千歳農場

4.0Ha



新地農園

2.5Ha

KAGOME

(農) 安曇野菜園

5.0Ha



(農) 世羅菜園

8.5Ha



KAGOME

響灘菜園

8.7Ha



POWER 電源開発

阿蘇農園

2.0Ha



(農) 四万十みはら菜園

2.7Ha

加太菜園

5.2Ha



KAGOME

(農) 山田みどり菜園

3.0Ha



(農) いわき小名浜菜園

10.2Ha



KAGOME

(農) 美野里菜園

1.3Ha



全国トマト産地(2006年)

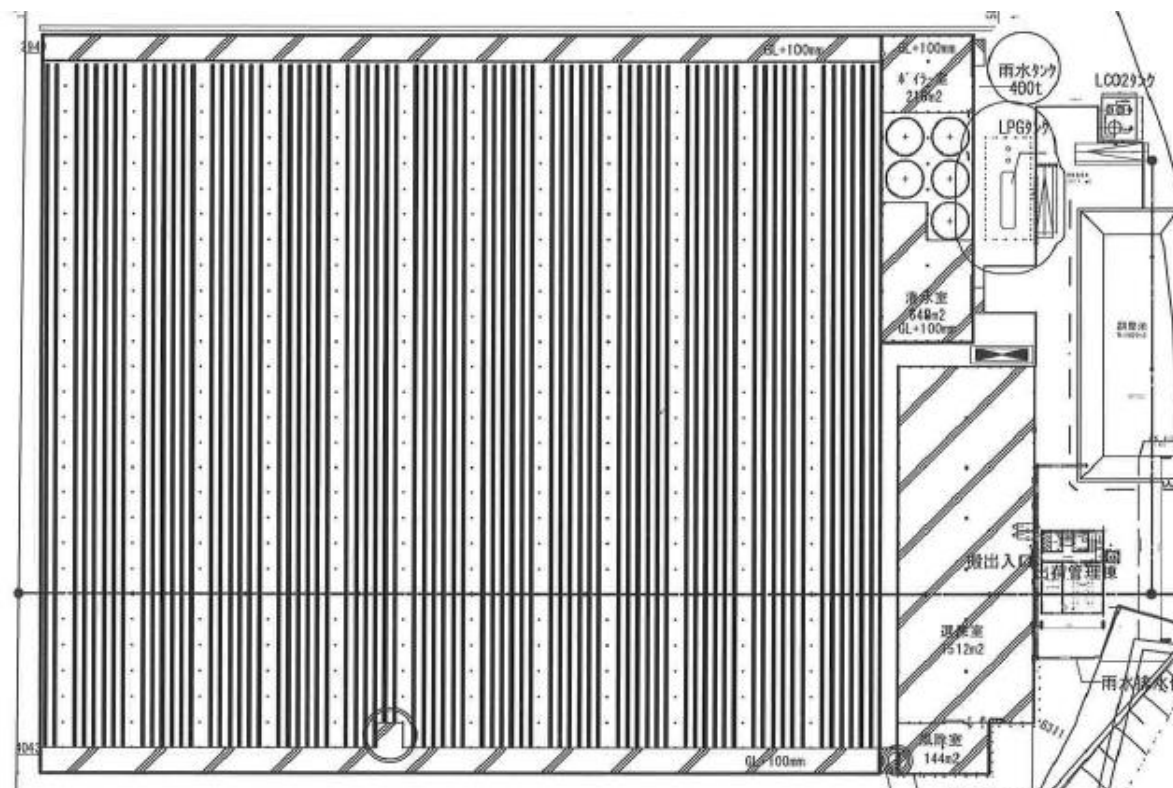
合計面積 13,000Ha

ハウス面積 8,000Ha

養液栽培 500Ha

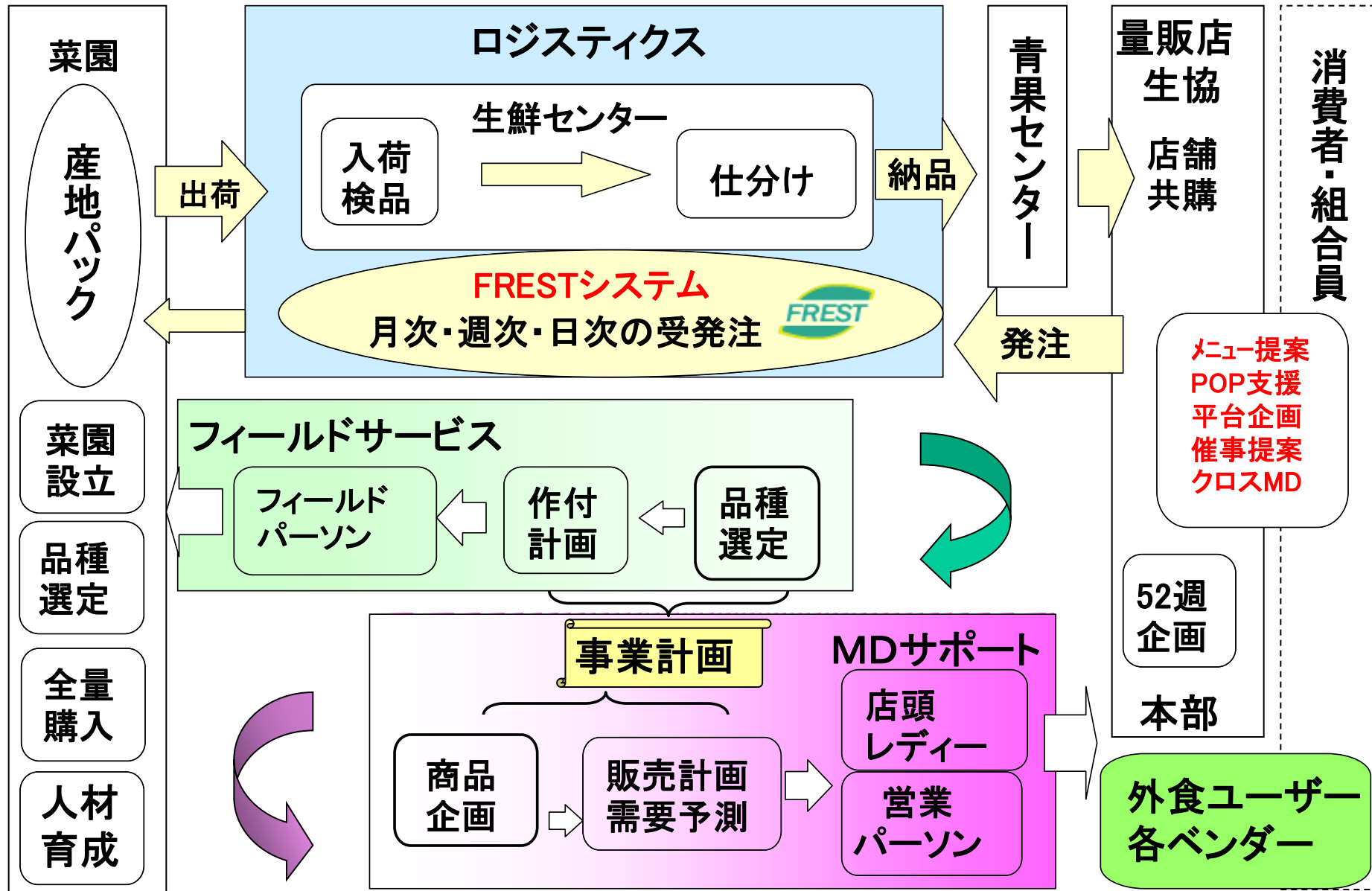
出荷量 65万トン

世界に広がる次世代トマト栽培施設「半閉鎖型温室」



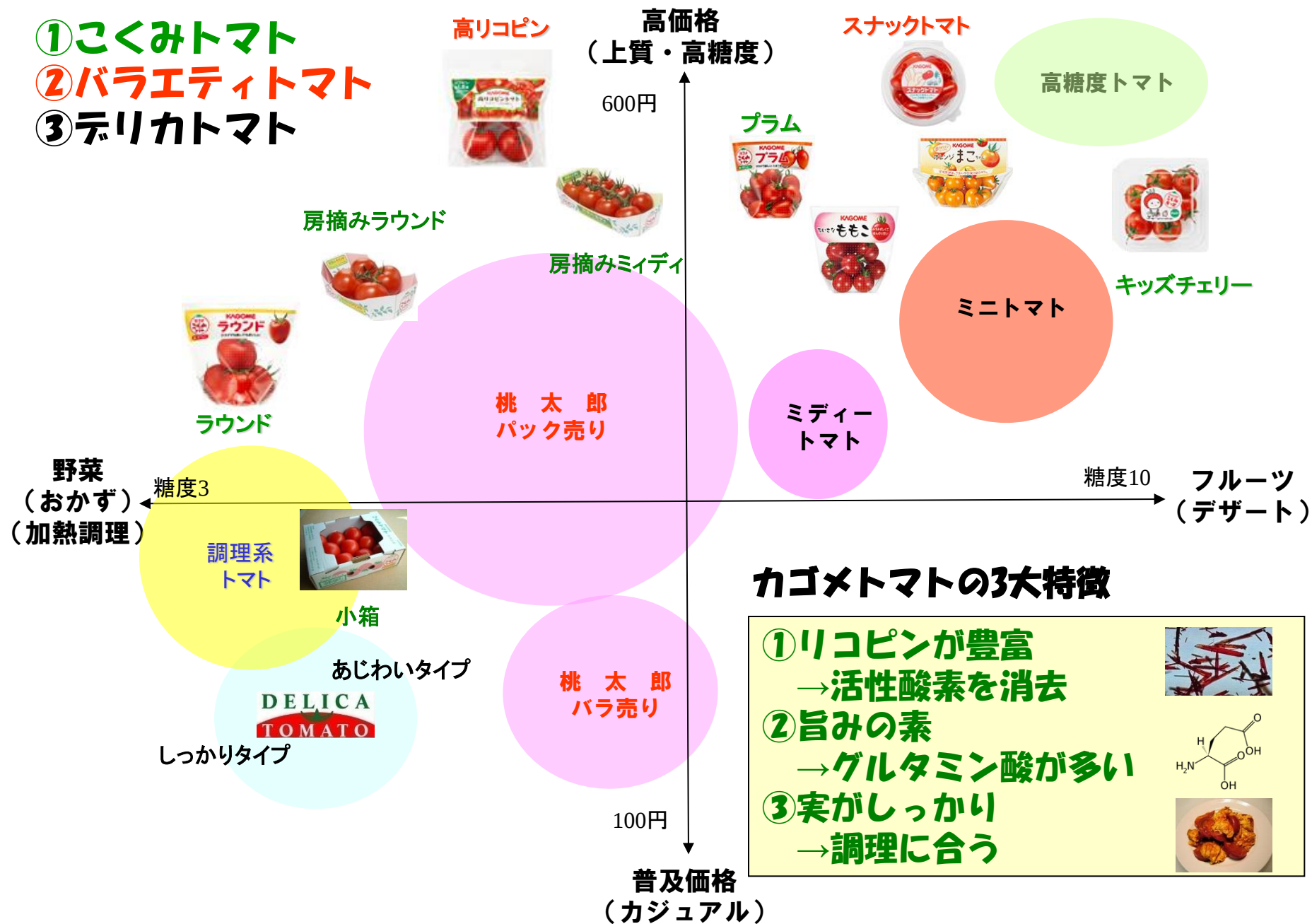
**2015年からアジア初の
本格施設が北杜市で
稼働開始予定**

菜園から店頭まで一貫した商品/金銭/情報の流れ



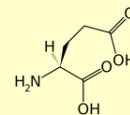
カゴメの生鮮トマト商品ポジショニング

- ① **こくみトマト**
- ② **バラエティトマト**
- ③ **デリカトマト**



カゴメトマトの3大特徴

- ① **リコピンが豊富**
→ 活性酸素を消去
- ② **旨みの素**
→ グルタミン酸が多い
- ③ **実がしっかり**
→ 調理に合う



季節と催事にマッチした秋冬春メニューの例

	11月	12月	1月	2月	3月
関連催事	ボージョレー	クリスマス	お正月	受験	ひな祭り
旬の食材	きのこ・ごぼう・人参・茄子	じゃが芋・玉葱・ほうれん草	白菜・大根	大根・人参	新玉葱・レタス・菜の花
メイン メニュー					
	きのこのたっぷり炒め	イタリアン鍋 トマト鍋	餅入りコンソメスープ	豚汁	春ちらし
朝食 メニュー					
	トマタマ	ブルスケッタ	マリネサラダ	トマト味噌汁	納豆トマト
おかず メニュー					
	じゃこトマト	コロコロトマキュー	おでん	フナピーサラダ	焼きトマト

こくみトマトが広げる新しい「トマト和食」の世界！

店頭レディによる青果売場でのメニュー実演提案



- ・専任の知識豊富な販促レディー
- ・口コミによるお役たち情報

- ・キッチンサポートコーナーでの簡単メニュー提案
- ・お店のバックヤードでの試食会

- ・赤系トマトの価値を直接伝達
- ・旬の簡単メニューをご提案
- ・青果主任様の催事企画を応援
- ・消費者/組合員の声をご報告

店舗と本部の
架け橋

カゴメ生鮮トマトの新たなプロモーション展開

トマトをもっと健康野菜に！

「リコピン」の効果・効用の情報発信の強化

- ・店頭用DVD
- ・店頭POP
- ・青果担当者への啓蒙プレゼン・チラシ訴求
- ・カゴメのインフラの活用
ホームページ（トマト大学）



トマト×運動＝元気！情報の発信

メタボ報道によってエントリーしたユーザーへの
需要喚起（ホームページ・新聞広告等）



中国での代表的な生鮮トマトの消費シーン



Tomatoes with sugar

「凉拌西红柿」

フルーツとしての普及！

砂糖をかける



卵と炒める



Scrambled eggs with tomatoes

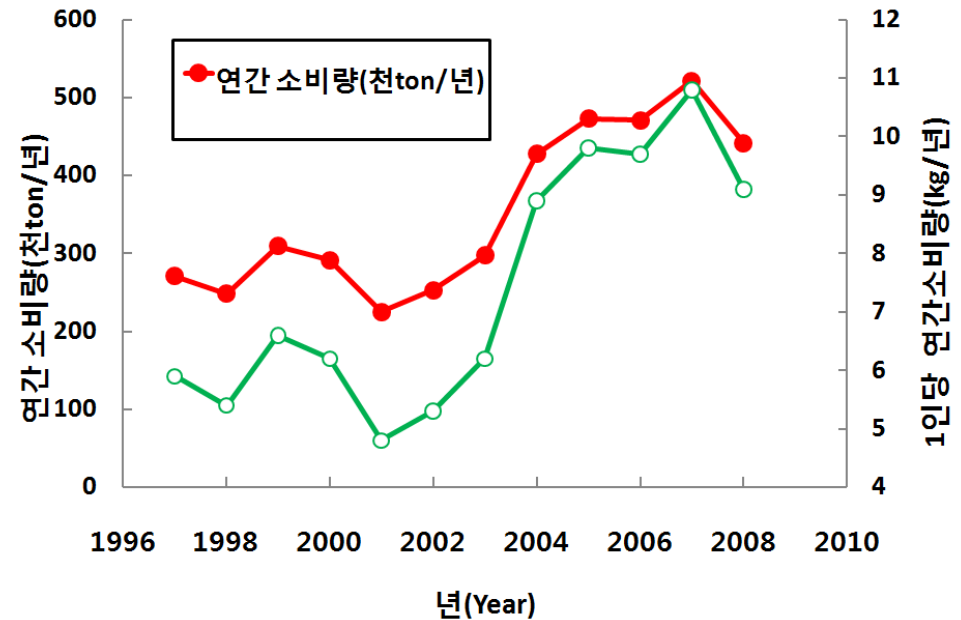
「番茄炒鸡蛋」

Tomato and eggs soup



加熱調理の普及！

韓国は野菜の消費大国・倍増に迫るトマト消費



一人一日当たり野菜消費量

アメリカ	336.99g
フランス	389.04g
イギリス	249.32g
オランダ	200.00g
スペイン	391.78g
オーストラリア	254.80g
韓国	578.08g
日本	284.93g

2004-2006年に生鮮トマト消費量が倍増！



流通形態はバラ
5-10Kg段ボール



1.2Kg袋=4,280ウォン
(318円)

消費増加のひとつが家庭での生絞リトマトジュース普及